



全ての国民に「命を守る 1部屋」の確保を目指して

室温18℃を下回る住宅に住んでいると、心身が休まらない、寿命に影響するとWHOが発表。海外ではイギリスが熱心に推進しております。日本においては、一部屋から心身が休まるシェルターとしての「健康省エネルーム」づくりをスタート、国・自治体の補助金活用により20万円程度の負担で「ひと部屋断熱」も可能になります。金銭的余裕のある方だけではなく、全ての国民に「命を守る1部屋」の確保について、消費者／中央省庁／地域行政・／医療・建築有識者／関連事業者と一緒に考えます。

●「命を守る1部屋」シンポジウム in 北海道・旭川●

日時 10月13日(日) 14時00分～16時30分

※参加費無料・オンライン参加併用

会場 旭川市 大雪クリスタルホール 2階 レセプション室

(北海道 旭川市 神楽3条7丁目 JR旭川駅南口 西側 南口右遊歩道から徒歩15分)

※申込はコチラ(フォーム・QR)から<https://forms.gle/McyoTYRjKNNENwU8>



■開催内容■

1・主催者挨拶：目的 (一社)日本住宅リフォーム産業協会 JERCO ジェルコ 理事 矢島 一

2・関係省庁からの関連政策報告 ※オンライン参加※

厚生労働省 健康・生活衛生局 松岡 輝昌 健康課長

国土交通省 住宅局 松野 秀生 住宅生産課長

環境省 地球環境局 吉野 議章 地球温暖化対策課長

3・有識者講演

講演1 住環境の性能と健康との関係 (北海道 礼文町 改修調査を含めて)

慶應義塾大学 名誉教授 伊香賀 俊治 氏 (前日本建築学会副会長)

講演2 健康と住環境の関係

聡伸会 今村医院 理事長 今村 聡 氏 (前日本医師会副会長)

4・パネルディスカッション 『ひと部屋改修による健康・省エネ・地域創生効果を考える』

司会・進行) (一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之 氏

北海道 建設部 住宅局 建築指導課長 渡邊 純一 氏

日本住宅リフォーム産業協会 ジェルコ 副会長 新谷 孝秀 氏 (株)アルティザン建築工房 代表 (札幌市)

(株)リッド 相談役 牧 克典 氏 (技術サポート・事業者研修・人材育成 等について)

※講演後 伊香賀先生、今村先生にも ご参加及び質疑応答頂きます。

主催：(一社)日本住宅リフォーム産業協会 JERCO ジェルコ(担当：相馬・岩瀬)

〒104-0032東京都中央区八丁堀3-7-1宝ビル本館5F TEL：03-5541-6050 FAX：03-5541-0127

共催：(一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議

後援：北海道／北海道住宅新聞社／北海道住宅通信社